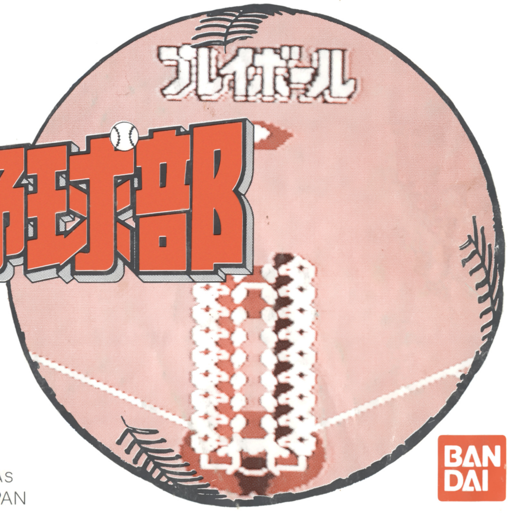
ファミリーコンピュータ™

名門！第三野球部



BANDAI





※実際の野球ルールと多少異なる場合がありますのでご了承ください。

ご注意

●ご使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。
●テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
●長時間ゲームをする時は、健康のため、約2時間ごとに10分～15分の小休止をしてください。


もくじ

STORY

そして、第三野球部の伝説は始まった…

僕の名前は檜あすなろ。桜高校一年生です。いつもいじめられてばかりいて、すぐに泣き出してしまいます。でも、そんな僕にもひとつだけ好きなものがあります。それは…野球です。だけど、第三野球部の僕たちは、ハッキリ言って落ちこぼれなんです。

こんな僕たちに、ある日、大事件が起こりました。一軍選手へのささやかな反抗がもとで、第三野球部は一軍との試合に勝つことができなければ解散させられてしまうことになったのです。一体どうしたらいいでしょうか…





ともかく僕たちの戦いは始まろうとしています。甲子園経験者の海堂さんに指導を受け、雨の日も風の日も必死の思いで練習を重ねたのです。ここで負ければ第三野球部はなくなってしまう…
僕たちは最後の最後まであきらめちゃいけないんだ！
そして…ついに一軍との試合の日が来ました。

桜高校第三野球部メンバー表

投手　檜あすなろ

一見小柄で気が弱そうだがスタミナはバツグンの、ねばり強いピッチャー。重い速球とコントロールの良さが特長。



捕手　海堂タケシ

主将。ナインの信望も厚い、桜高校野球部の大黒柱である。強肩、強打、超高校級のスラッガー。



レフト　田村達郎

ルックス、運動神経ともばっちりのスイッチヒッター。テニスで鍛えたミートの巧さには定評がある。



ショート　白石(兄)

二塁手の白石とは双子の兄弟。俊足が自慢で、選球眼の良さは折り紙付き。向かって右にホクロあり。



セカンド　白石(弟)

兄と同じく俊足で、バントの腕前は絶品。兄と組む二遊間はまさに鉄壁である。向かって左にホクロあり。



ライト　小西カズオ

チーム1、2を争う長打力を持つが、気が荒いためバッティングにはムラがある。「デブ」と言われるとカッとなる。



センター　高橋ひろし



どんな打球にもくらいつく、炎の根性マン。ちょっとやそっとのケガではビクともしない。

サード　石井幸司



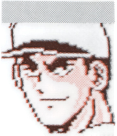
守備ならおまかせ。ファインプレイの連続で投手を助ける、縁の下の力持ち的存在。

ファースト　斉藤輪大



鈍そうに見えるが、常に冷静で、ここ一番の打撃には驚くほどのパワーを発揮する。趣味は俳句。

補欠　京本直哉

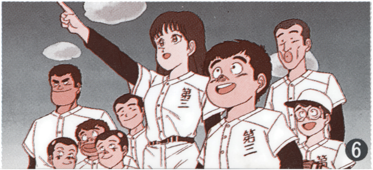


元一軍のエースだけに並々ならぬ実力を持つ。頼もしい控え投手。

補欠　桜井哲也



元一軍のレギュラーで京本とコンビを組んで活躍。捕手出身なので投手心理を読む打撃が得意。



最初に一言いっておく。やるからには勝て!

●ゲームの準備

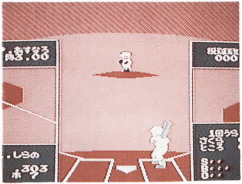


ファミコン本体に「名門!第三野球部」のROMカセットを差し込んでから、電源スイッチを入れてください。

●スタート/モードセレクト

✚キーで好きなモードにカーソルを合わせ、Ⓐボタンを押すと決定になります。

《1P MODE》



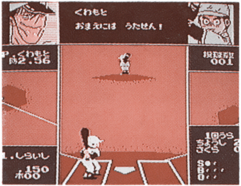
プレイヤーが自分の好きなチームを選び、コンピュータと対戦するモードです。(コントローラーⅠのみ使用)

《2P MODE》

2人のプレイヤーがそれぞれ好きなチームを選び、対戦するモードです。(コントローラーⅠⅡ使用)

《DRAMATIC MODE》

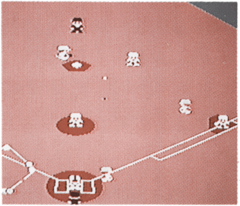
プレイヤーが第三野球部(だいさんやきゅうぶ)になって、数々(かずかず)の試合(しあい)を勝(か)ち進(すす)んでいくモードです。アニメーション・ウインドにキャラクターの表情(ひょうじょう)や会話(かいわ)が表示(ひょうじ)され、臨場感(りんじょうかん)もたっぷり！



男(おとこ)は度胸(どきょう)だ！いいな、しまっていこ〜っ！

1P・2P MODE

1Pの場合(ばあい)はコントローラーⅠ、2Pの場合(ばあい)はコントローラーⅠⅡを使(つか)って操作(そうさ)してください。カーソルの移動(いどう)は✚キー、決定(けってい)はⒶボタンで行(おこ)ないます。



①チームセレクト

12のチームの中から、好きなチームを選びます。1Pの場合、プレイヤーはコンピュータによる対戦チームも選んでください。

②先発ピッチャーセレクト

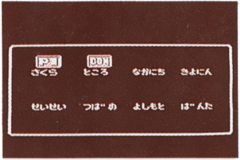
先発ピッチャーを選びます。1Pの場合、コンピュータの方は自動的に選ばれます。

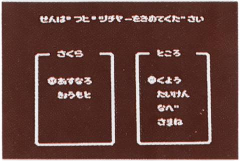
③打順セレクト

1番打者から順に、9番打者まで選びます。はじめにカーソルを合わせた選手と次にカーソルを合わせた選手が、Ⓐボタンを押すと入れかわります。打順がすべて決まったら、カーソルをENDに合わせ、Ⓐボタンを押してください。

④プレイボール

さあ、いよいよ試合開始です。







よく見ろ、ここがお前らの戦場だ！

●対戦画面



投手名、防御率

打者名

打率、本塁打数

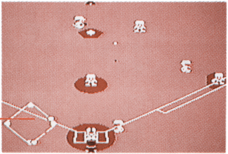
投手の投球数

走者の状況

回、得点

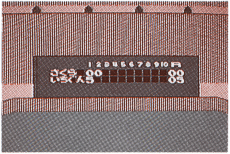
カウント

●フィールド画面



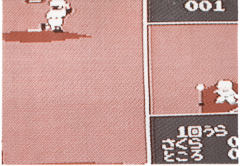
走者の位置

●スコアボード画面



得点

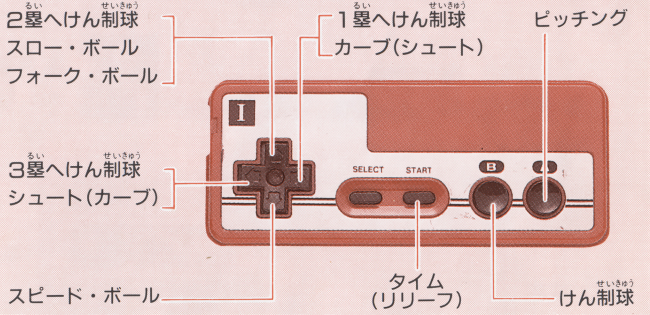
まずは基本を徹底的に
マスターするんだ！

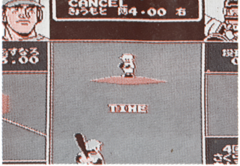


《対戦画面》

※けん制球は同一画面上で行なわれます。

●守備側

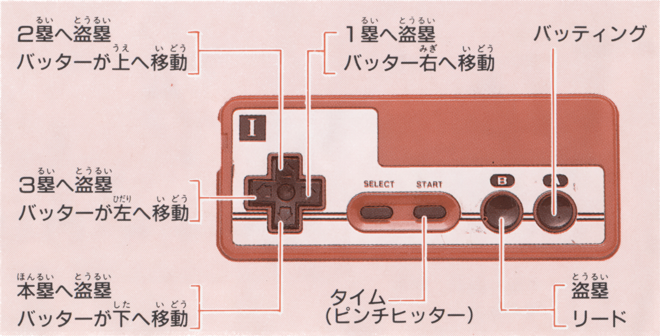




選手交替

県大会以降は、リリーフに京本、ピンチヒッターに桜井を使うことができます。スタートボタンでタイムをとり、Ⓐボタンを押してください。

●攻撃側

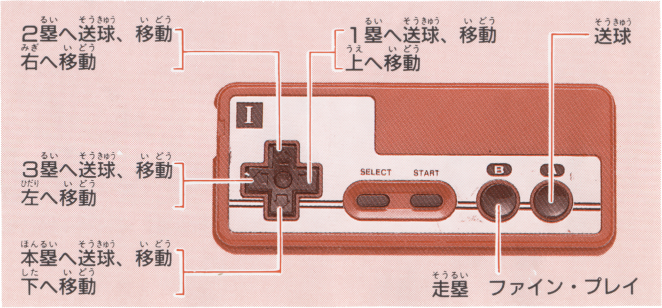


あきらめるな！意地でもボールにくらいつけ！

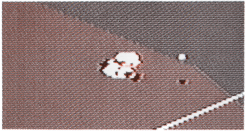
キャッチは不可能と思われるボールでも、テクニック次第でファインプレイ！
Ⓑボタンと✚キーを押すと、野手の横、頭上に飛んでいる打球をキャッチすることもできます。

《フィールド画面》

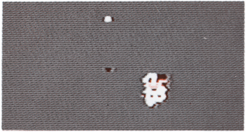
●守備側



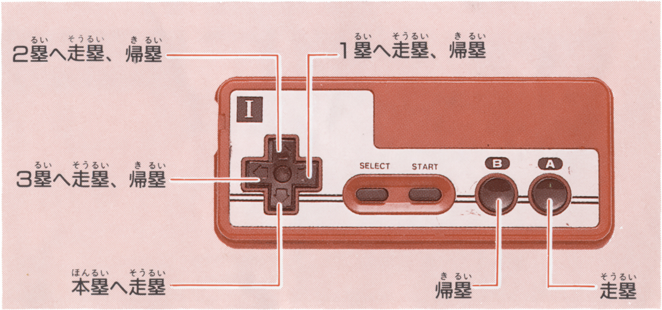
横飛(よことび)びつき



ジャンプ

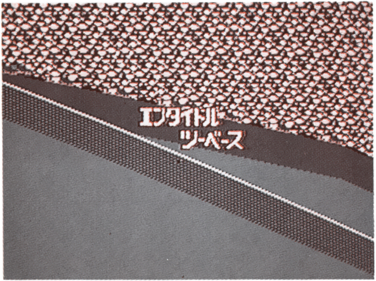


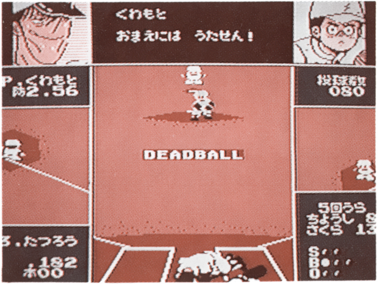
●攻撃側(こうげきがわ)



これが俺たちのルールだ、胸に刻んでおけよ！

●ゲームに引き分けはありません。勝負がつくまで延長戦を続けます。
●打球がワンバウンドしてから外野の観客席に入った場合は、エンタイトル・ツー・ベース・ヒットになり、2塁まで出塁できます。
●ランナーは自由にリード、帰塁することができます。

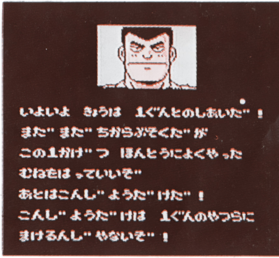




いいな、このグラウンドの主役はお前だ！

DRAMATIC MODE

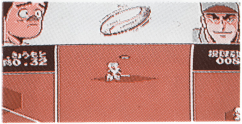
単なる野球ゲームでは物足りない、もっと感動と興奮を！というプレイヤーのために、臨場感たっぷりのドラマチックモードを設定。主人公あすなろになりきって、第三野球部のメンバーといっしょに数々の難関を乗り越えて、地区予選、県大会と勝ち進み、甲子園で戦っていくというストーリーがプレイヤー自身の手によって展開されます。



※コントローラーの操作やゲームの手順は1P・2Pモードと同じです。

《アニメーションウインド》

画面上部のウインドには、プレイヤーの操作するキャラクターと敵キャラクターがアップで登場！下のプレイ画面とリアルタイムで動き、会話します。



勝利への道のりは、長く苦しいのだ！

第三野球部対戦フローチャート

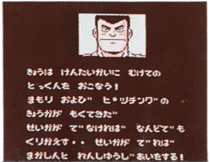
一軍との試合 ➡ 銚子工業高校との試合 ➡ 一軍と再試合 ➡ 特訓 まかしん高校との練習試合

一軍との試合 ⬇ GAME OVER

銚子工業高校との試合 ⬇ 特訓後再試合 ⇡ 銚子工業高校との試合

⇨勝ち

➡負け



※プレイボール、応援団画面は、スタートボタンを押すととばすことができます。
※ゲームオーバー後は、リセットボタンを押してタイトル画面にもどしてください。

千葉県大会

→

特訓

せいせい高校との練習試合

→

全国高等学校野球選手選（甲子園大会）

↓

GAME OVER

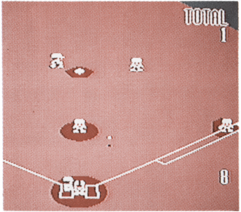
千葉県大会 ↓

特訓後負けたチームと再試合 ↑ 千葉県大会



《特訓だ！特訓だ！》

試合に負けるとあすなろのピッチング練習が行なわれ、海堂がOKを出せばレベルアップします。また、試合に勝った場合は自動的にあすなろのピッチングレベルが上がります。また、各選手の打率、防御率がアップします。



大会の前には特訓が行なわれ、ある基準を越えるまで続けられます。特訓をパスすれば、チーム全体がレベルアップします。



●守備練習

フライ、ライナーそれぞれの打球をキャッチします。

●ピッチング練習

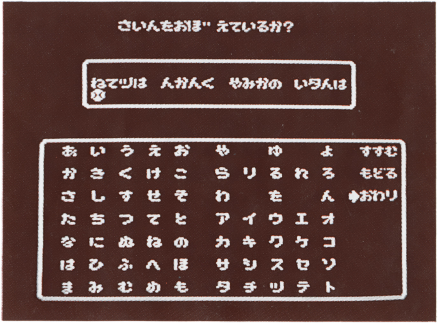
海堂の指示通りのコースに投球します。

コンティニュー

ドラマチックモードでは、前回のゲームの続きができます。「つづき」を選び、試合の終わりに海堂が出したサインを入力してください。

決定はⒶボタン、キャンセルはⒷボタンです。





出場チーム㊙分析

●ばんた芸能高校（千葉県）
パンクもいれば、ヘヴィメタルもいるというド派出チーム。目立つためなら命も賭ける気迫が、思わぬファインプレイを生み出しているが、実は器用なプレイで地道に得点をかせぐ。

●せいせい高校（東京・浅草）
毎年予選ではベスト4にまで残る強力チームだが、自己中心型の選手が多く、チームワークの悪さで伸び悩んでいる。ただし、ピッチャーの「にひゃく」はあなどれない。

●ところ商業高校（埼玉県代表）
走・攻・守のバランスがとれたチームで、優勝候補No.1とささやかれている。回りに娯楽施設がなく、遊びといえば野球だけという環境で育っただけに底知れぬパワーを持つ。

●きょにん高校（西東京代表）
天下のエリート集団で、選手がみんな自分が一番カッコイイと信じている。甲子園大会ではカメラ映りを気にしすぎて、いまひとつ実力を発揮できない恐れあり。

●つばめ学園（神奈川県代表）

1､2年生で固めた若いチームだけに動きは素早いが、どことなく落ちつきがない。きゃぴきゃぴした独特のノリで、相手チームのペースを乱すのが得意。

●よしもと高校（大阪代表）

不屈の関西パワー爆発／毎年甲子園に出場する強豪チームで、長打力は出場校中No.1。とにかくウケを狙ったプレイに徹し、そのため一発屋が多い。

●なかにち学院（愛知県代表）

とにかく、打って打って打ちまくるという怒濤のごとき猛打が特長。3番から7番の打線はハンパじゃない／しかし、カメさんが多いのが弱点。

●まかしん高校

今年で創立30周年。北海道から修学旅行中に桜高校と練習試合をするハメになる、正体不明の不思議なチーム。

※その他、いろいろな高校が出場するぞ／

おことわり
ゲーム内容について、電話でのお問い合わせには一切お答えできませんので、ご了承ください。なおゲームのヒントは、ファミコン専門誌をご覧になるか、03-847-0026・0061でお聞きください。

おことわり
商品の企画、生産には万全の注意をはらっておりますが、ゲーム内容が非常に複雑なために、プログラム上、予期できない不都合が発見される場合が考えられます。万一、誤動作等を起こすような場合がございましたら、弊社まで御一報ください。

お父さま、お母さま方へ(必ずお読みください)
このたびは、バンダイ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。品質管理には万全を期しておりますが、万一お気付きの点がございましたら、お客様相談センターまでお問い合わせください。なお、お問い合わせの際は、住所・氏名(保護者)・電話番号と、お子様のお名前・お年も必ずお知らせください。

バンダイお客様相談センター
(東　京) 東京都台東区駒形1-4-8　〒111-81　☎ 03-847-5060
(大　阪) 大阪市北区豊崎4-12-3　〒531　☎ 06-375-5050
(名古屋) 名古屋市昭和区御器所3-2-5　〒466　☎052-872-0371
●電話受付時間　月〜金曜日(除く祝日)10〜16時

発売元　**株式会社バンダイ**
玩具第２事業部
東京都台東区駒形2-5-4　〒111-81